

いさーち

日上市教育研究所報 282号

平成29年12月6日発行

〒317-8601 日上市助川町1-1-1

日上市教育研究所長 勝間田 忠彦

第1回不登校対策支援事業

「歴史・動物ふれあい体験」

10月6日(金)、「歴史・動物ふれあい体験」を行いました。午前中は日上市郷土博物館で拓本作りと勾玉作りに挑戦し、講師の話をよく聞きながら、丁寧に作品を仕上げました。勾玉作りでは、一人一人自分が作りたい形にするために集中して黙々と石を削りました。出来上がるときれいな色や形に歓声を上げ、お互いの作品を見せ合って交流しました。

動物園では、「久しぶりに来た！」などそれぞれの思い出を語りながら歩きました。ふれあいコーナーでは、ウサギなどを膝の上に乗せて、驚かせないようにそっと頭や体をなでながら、気をつけて触れあいました。本人たちの感想からも1日楽しく活動できたことが伝わりました。



第2回不登校対策支援事業

「神峰山ハイキング」

11月10日(金)、神峰山にハイキングに行きました。普段、外であまり活動しない生徒たちなので、山頂まで登り切れるか不安がありました。相談員さんたちと一緒にスタート！始めは、元気に登っていた生徒たちも坂道が続くと「きつい。」「辛い〜。」という言葉が出てきました。途中1回休憩を入れて、約1時間で山頂に到着。

山頂へ着くなり、「うわ〜、これは凄い！」と広がる景色を眺めてとても満足そうな笑顔になりました。途中、辛くても最後まであきらめずに登り切ることができ、心地よさとともに達成感や満足感の得られる体験となりました。



体験活動に挑戦し、1日元気に過ごせたこと、辛くてもあきらめずに登り切ったこと、これらの経験が、次のステップに踏み出す自信となってくれることを願っています。

「不登校に関する研修会」

11月18日（土）に、松陰高等学校みなとみらい学習センター長 藤田 和宏先生を講師に、「不登校を改善するたった3つの大人の変化」というテーマで研修会を行いました。先生からは豊富な経験から、『大人からの一言、一アクション』についてのスキル・理論について分かりやすく講話をいただきました。講話後、希望者による保護者ミーティングを行いました。藤田先生からは、その子に応じた具体的な支援の方向性について助言頂き、今後の支援の手立てについて考えることができました。

参加者感想

- とてもよかった。もっと話をきいていたかった。前向きに考えることと楽しみながらすぐ実行できることを頑張っていきたい。
- 大人側が今すぐ実行できることを具体的に話していただいたのがよかった。自分のコミュニケーションづくりにもすぐ生かせることであると感じた。
- 自分を変えることを今日から家庭で、来週から職場で実践してみようと思う。



「第2回 特別支援教育研修会」

11月21日（火）に日立特別支援学校コーディネーターの木村重文先生、大井志津香先生、武藤享子先生を講師に研修をいきました。前半は、講師の先生方からの体験を交えた講話、後半は、グループ協議で学校の現状について話し合いました。

研修内容 「学校現場におけるよりよい特別支援教育の在り方」

- 1 就学指導 ～新たな課題～
- 2 障害のある子の保護者の気持ち
- 3 保護者の気持ちに添った就学指導

参加者感想

- 就学指導の進め方で悩んでいたもので、大変参考になった。焦らず理解を得られるよう話し合いを続けていきたい。
- 保護者にどのように支援の話を進めるか、とても悩める課題ですが、本日の研修会でヒントを得ることができた。一人の子のため保護者も教師もどうか良くしたい、その子のために何がよいのか考えることは一緒なので、前進、後退をしながらもゆっくりじっくり少しでも前進することができるように取り組んでいきたい。



「発達障害の理解と支援実技研修会」

12月2日（土）、NPOフトゥーロLD発達相談センターかながわ 所長 安住 ゆう子先生を講師に研修を行いました。前半は、豊富な実例とともに講義を頂き、後半はグループごとに楽しい演習を行いました。

研修内容「ソーシャルスキルトレーニングの基本的理解と演習」

- 1 発達に応じて広がる社会性とソーシャルスキル
- 2 ソーシャルスキルトレーニングの進め方
- 3 アプローチの実例
- 4 演習



参加者感想

○実例や実技など分かりやすく、すぐやってみたいと思うものが多かった。

○「なぜできないのか。」その背景を考えてからソーシャルスキルトレーニングを行うことが大切だと学んだ。具体的に褒めることや注意は厳選し、適切な言葉を教えることなど、援助の仕方を教えていただき参考になった。

○楽しい研修だった。子どもたちの気持ちに気づいてあげる、気づかせてあげることの大切さを確認することができた。



お知らせ

○平成30年2月に「第3回 不登校解消支援研修会」「発達障害の理解と支援研修会」を開催予定です。

○教育研究所の事業等については、ホームページもご覧ください。



編集後記

12月となり、平成29年の暦もあと1枚となりました。園や学校などでは、今年のまとめとして子どもたちのために奮闘されていることと思います。教育研究所では、どの子ども自分らしく輝くことができるように様々な方面から支援してきました。子どもたちのよりよい成長のために、今後も先生方と共に考えて行きたいと思います。寒くなってきましたが、体調には気をつけてお過ごしください。

（中村）